



少子高齢化社会と 男女共同参画



TOHOKU
UNIVERSITY

日本学術会議会員などが中心となり、各地域の大学、地方公共団体、経済関係団体などの関係者が一堂に会し、地域が直面する重要かつ具体的な課題を科学技術の観点から分析し、検討することを通じて、効果的・効率的な地域の人的ネットワーク及び共同研究体制の形成を実現することを目的とする。

13:00 開会挨拶 金澤 一郎 日本学術会議会長

第1部 基調講演

13:20-14:10 猪口 邦子 前内閣府特命担当大臣(少子化・男女共同参画担当)・衆議院議員・日本学術会議第一部会員
演題「初代専任の男女共同参画大臣として」
質疑応答(10分)

14:10-15:00 浅倉むつ子 早稲田大学大学院法務研究科教授・日本学術会議第一部会員
演題「働いて、生きる一均等法の第三ステージ」
質疑応答(10分)

第2部 パネルディスカッション

15:10-15:20 来賓挨拶 梅原 克彦 仙台市長

15:20-17:10 テーマ「少子高齢化社会と男女共同参画」

○コーディネーター

辻村みよ子 東北大学大学院法学研究科教授・日本学術会議第一部会員

○パネリスト

浅倉むつ子 早稲田大学大学院法務研究科教授・日本学術会議第一部会員

猪口 邦子 前内閣府特命担当大臣(少子化・男女共同参画担当)・衆議院議員・日本学術会議第一部会員

牛尾 陽子 株式会社藤崎快適生活研究所 専務取締役所長

荻野 博 放送大学宮城学習センター所長・日本学術会議連携会員

原 純輔 東北大学大学院文学研究科長・日本学術会議連携会員

吉田 浩 東北大学大学院経済学研究科助教授

17:10- 閉会挨拶 庄子 哲雄 東北大学理事(研究・国際交流担当)

○総司会 野家 啓一 日本学術会議東北地区会議代表幹事・東北大学副学長(男女共同参画・学術情報担当)

入場
無料

■日時: 平成18年12月18日(月) 13:00~

■場所: 仙台国際ホテル

■主催: 日本学術会議

■申込み締切日: 平成18年12月11日(月)

本フォーラムはどなたでも自由に参加(無料)できます。
申込みの際は、裏面に必要事項をご記入の上、東北大学研究協力部研究協力課宛に
FAXまたはE-mailによりお申し込みいただきますよう、お願いいたします。

担当部署
及び
申込先

日本学術会議東北地区会議事務局(東北大学研究協力部研究協力課内)担当: 佐藤

TEL: 022-217-4840 FAX: 022-217-4841

E-mail: kenkyo@bureau.tohoku.ac.jp

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kenkyo/forum.htm>

※なお、駐車場がございませんので、お車でのお越しはご遠慮願います。

